

「ゴーグル型眼球計測装置を用いた血管内治療時における指導医と訓練医との視線動態の差異における検討の研究」

1. 研究の対象

2.

実施承認日から当院で脳動脈瘤コイル塞栓術を受けられた方の中で、最初の連続10例のかた

2. 研究目的・方法・研究期間

研究機関：実施承認日～ 2022年 3月 31日

脳動脈瘤に対する血管内治療患者10人を対象とする。

治療症例1例に対し、術者がゴーグル型眼球計測装置を治療開始から終了まで装着する。1症例に対し、装着時間は、およその治療時間である2-3時間を想定している。

データ取得のための装置設置は事前に終了させておき、データ解析は情報取得場所である血管造影室では行わないため、患者に治療以外の時間的負担をかけない。連続10例に施行し終了する。

下記：研究環境イメージ





### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：治療モニター画面にうつる症例の頭頸部血管画像、患者名、生年月日 等

### 4. 外部への試料・情報の提供

共同研究施設である愛知工科大学へは、得た情報を連結するサーバにて匿名化したうえで提供する。データ自体は本学研究者からハードディスクを使用し手渡しとなる。

### 5. 研究組織

名古屋大学大学院 医学系研究科総合医学専攻 脳神経病態制御学講座  
准教授 泉 孝嗣

名古屋大学大学院 医学系研究科 脳神経病態制御学講座 大学院生 大多和 賢登  
近畿大学 生物理工学部 生命情報工学科 准教授 小濱 剛

愛知工科大学 工学部 電子制御ロボット工学科 助教 山本 雅也

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-744-2354

担当者：名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座 大学院生 大多和 賢登

研究責任者：

名古屋大学大学院 医学系研究科総合医学専攻 脳神経病態制御学講座

准教授 泉 孝嗣

研究代表者：

名古屋大学大学院 医学系研究科総合医学専攻 脳神経病態制御学講座

准教授 泉 孝嗣

-----以上